

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年12月24日
【会社名】	サッポロホールディングス株式会社
【英訳名】	SAPPORO HOLDINGS LIMITED
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 時松 浩
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号
【電話番号】	03(5423)7214 (経理部)
【事務連絡者氏名】	経理部長 黒川 雅弘
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番1号
【電話番号】	03(5423)7214 (経理部)
【事務連絡者氏名】	経理部長 黒川 雅弘
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

1【提出理由】

当社は2025年12月24日開催の取締役会において、当社の完全子会社であるサッポロ不動産開発株式会社（以下、「SRE」といいます。）に対してPAGインベストメント・マネジメント株式会社及びKohlberg Kravis Roberts & Co. L.P.又はそれぞれの関係者が助言若しくは運営するファンド（以下、総称して「本件コンソーシアム」といいます。）が共同で出資するSPARK合同会社（以下、SPARKといいます。）が出資することなどを含む一連の取引（以下、「本件取引」といいます。）を決議し、同日付でかかる一連の取引に関する契約（以下、「本件取引契約」といいます。）を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号、第16号、第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

連結子会社の事業の譲渡の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号に基づく報告内容）

(1) 当該連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

名称： サッポロ不動産開発株式会社
住所： 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
代表者の氏名： 代表取締役社長 宮澤 高就

(2) 当該事業の譲渡先の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称： SPARK合同会社
住所： 東京都港区虎ノ門五丁目1番4号
代表者の氏名： 代表社員 SPARK一般社団法人 職務執行者 福永 隆明
事業の内容： 株式、社債等の有価証券の取得、保有、管理及び処分
資本金、純資産、総資産、大株主および持株比率については、双方協議の上、非開示としています。

(3) 当該事業の譲渡の目的

当社は、2024年2月14日の「グループ価値向上のための中長期経営方針に関するお知らせ」にて、中長期的な企業価値向上のために、競争優位な強みを有する酒類事業に集中し酒類の市場創造力に磨きをかけることで、世界をフィールドに豊かなビール体験・顧客体験を創造する企業として成長し、更なる資本収益性の向上を目指すことを公表しました。

この実現に向けて、当社は、不動産事業をオフバランスして経営リソースの集中を図るとともに、得られる資金を酒類事業を中心に、当社の成長に向け投下していくこととしました。また、一部の不動産については、酒類事業のブランド接点・顧客接点を提供する場とし、情報発信を含めた酒類事業の価値向上に活用してまいります。そして、SREは、本件コンソーシアムからの資本を取り入れ、保有物件の価値向上を進めることによって、更なる持続的成長を進めることとしました。

(4) 当該事業の譲渡の契約の内容

当社は、SREの従業員そして恵比寿・札幌の地域社会をはじめとしたステークホルダーの皆様との関係性を勘案し、スムーズな本件取引の遂行を目的として、三回に分けてクロージングを行い、段階的にSREの議決権の異動を行う予定です。第一回のクロージング（2026年6月1日を予定）においては、本件コンソーシアムによる出資と自社株買いなどを通じて、SPARKがSRE株式の議決権51.0%を保有することになります。また、第二回のクロージング（2028年6月1日を予定）においては、SPARKがSRE株式の議決権29.0%を追加的に保有することになります。さらに、第三回のクロージング（2029年6月1日を予定）については、その時点で当社の保有するSREの議決権の全てをSPARKに対して異動させることを予定しております。

取締役会決議日	2025年12月24日（水）
本件取引契約締結日	2025年12月24日（水）
クロージング実行日	第一回：2026年6月1日（月）（予定） 第二回：2028年6月1日（木）（予定） 第三回：2029年6月1日（金）（予定）

特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称： サッポロ不動産開発株式会社
住所： 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
代表者の氏名： 代表取締役社長 宮澤 高就
資本金： 2,080百万円
事業の内容： 恵比寿ガーデンプレイス・サッポロファクトリー等の不動産の管理・運営、並びに当社グループの不動産事業の統括

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

議決権の数

異動前：41,605個

異動後： - 個

総株主等の議決権に対する割合

異動前：100%

異動後： - %

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由：当社は、2025年12月24日開催の取締役会において、当社の特定子会社であるSREについて、三回に分けてクロージングを行い、SPARKに対して段階的に議決権の異動を行うことを決議いたしました。これにより、SREは当社の特定子会社に該当しないこととなります。

異動の年月日：第一回クロージング実行日：2026年6月1日（予定）

第二回クロージング実行日：2028年6月1日（予定）

第三回クロージング実行日：2029年6月1日（予定）

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号に基づく報告内容）

(1) 当該事象の発生年月日

2025年12月24日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、2025年12月24日開催の取締役会において、本件取引契約の締結を決議し、同日契約を締結しました。これにより、2026年6月1日（予定）に第一回クロージングを実行し、SREが当社の特定子会社から外れる見込みとなりました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、2026年12月期連結財務諸表には子会社の支配喪失に伴う利益を約3,300億円計上予定ですが、個別決算及び連結決算に与える影響の詳細は精査中であり、現時点においては未確定であります。

以 上